

2021年3月31日

各 位

神奈川県川崎市高津区坂戸 3-2-1
オンコセラピー・サイエンス株式会社
代表取締役社長 朴 在賢
(コード番号 4564 東証マザーズ)
(問い合わせ先) 管理本部長 木村 謙二
電話番号 044-820-8251

当社連結子会社における新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）変異株の検査導入のお知らせ

当社連結子会社である株式会社 Cancer Precision Medicine（以下、CPM社）は、新たに新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）変異株の検査を導入することとしましたのでお知らせいたします。

新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）の新規変異株の感染が世界各地より報告され、感染力の増加や重症化率の上昇が懸念されることから、監視体制の強化が求められています。

CPM社では、現在実施している唾液を用いた RT-PCR 法（※1）による新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）検査に加え、新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）変異株を特定するための PCR 検査を導入いたします。

新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）変異株を特定するための PCR 検査は、TaqMan SNP ジェノタイプングアッセイ技術（※2）に基づき、複数種類の変異株を簡便かつ効率的に検出し、識別する検査です。現在日本国内で感染の急拡大が懸念される英国、南アフリカ、ブラジル由来などの変異株について、本検査によって迅速に特定することができます。

なお、本件による当社業績への影響は軽微であります。

※1 RT-PCR 法：逆転写酵素（reverse transcriptase）を用いて微量な RNA から cDNA に合成した後、cDNA を検出可能な濃度まで増幅して解析する方法。

※2 TaqMan SNP ジェノタイプングアッセイ技術：ゲノム上で一塩基多型（SNP）を含む領域を増幅できる PCR プライマーセットと、ゲノム DNA の一塩基変異に対応して遺伝子型を判別することができる TaqMan プローブを用いて、ゲノム DNA の PCR を行なうことで、SNP を検出する技術。

以 上